別記様式第１（第16条関係）（平６運令12・平９運令83・平12運令39・平24国交令75・令元原子規２・令元原子規３・一部改正）

運　転　計　画

年　月　日

原子力規制委員会　殿

住　所

氏　名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第30条及び船舶に設置する原子炉（研究開発段階にあるものを除く。）の設置、運転等に関する規則第16条第１項（第２項、第３項）の規定により、次のとおり届け出ます。

船舶	船名					船舶番号										
	船舶の用途					船籍港										
	総トン数					所有者										
	主機型式		連続最大出力		PS	常用出力		PS								
原子炉	名称		型式			熱出力		kW								
項目			単位	年度			年度			年度			3年間合計			
				上期	下期	計	上期	下期	計	上期	下期	計				
最大熱出力			10^3 kW													
平均熱出力			10^3 kW													
原子炉運転時間			h													
核燃料物質消費量			kg													
核燃料	受入量	ウランの量	kg													
		ウラン235の量	kg													
	期末在庫量（挿入用）	ウランの量	kg													
		ウラン235の量	kg													
	（炉内）	プルトニウムの量	kg													
	炉内挿入量	ウランの量	kg													
		ウラン235の量	kg													
		プルトニウムの量	kg													

物質使用計画	期末装荷量	ウランの量	kg											
		ウラン 235 の量	kg											
		プルトニウムの量	kg											
		燃　焼　度	MWd/t											
	炉外取出量	ウランの量	kg											
		ウラン 235 の量	kg											
		プルトニウムの量	kg											
		燃　焼　度	MWd/t											
	期末在庫量（払出用）	ウランの量	kg											
		ウラン 235 の量	kg											
		プルトニウムの量	kg											
	払出量	ウランの量	kg											
		ウラン 235 の量	kg											
		プルトニウムの量	kg											
その他														

備考１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

２　この表は、原子炉ごとに作成すること。

３　最大熱出力、平均熱出力、燃焼度並びに期末在庫量（炉内挿入用）、期末装荷量及び期末在庫量（払出用）のウランの量、ウラン235の量及びプルトニウムの量の欄のうち、年度計については上期、下期の値にかかわらず、当該年度を通じての値を、３年間合計については各年度の値にかかわらず、当該３年間を通じての値を記載すること。

４　核燃料物質消費量の欄には、当該期間において核燃料物質が発生した熱量をウラン235の消費量に換算して記載すること。

５　核燃料物質使用計画の欄には、核燃料物質の受入れ時における濃縮度が異なる場合は、その濃縮度の異なる核燃料物質ごとに区分して記載すること。

６　期末在庫量（炉内挿入用）、炉内挿入量及び炉外取出量の欄には、再使用のための核燃料物質とそれ以外のものとを区分して記載すること。

７　当該年度において受け入れる核燃料物質については、その種類、供給

者が保証する燃焼度並びに供給者の氏名又は名称及びその者の属する国の名称をその他の欄に記載すること。

8　当該年度において払い出す使用済燃料については、引取者の氏名又は名称及びその者の属する国の名称をその他の欄に記載すること。

9　原子炉の燃料取替え、検査、補修等のために原子炉を停止する場合は、その計画を添付すること。

10　原子炉内における燃料の配置替えを行う場合は、その説明書を添付すること。